

日本語 4班の課題設定











みなさんがよく

探す物

です。

1年間に探し物にかける時間

17時間

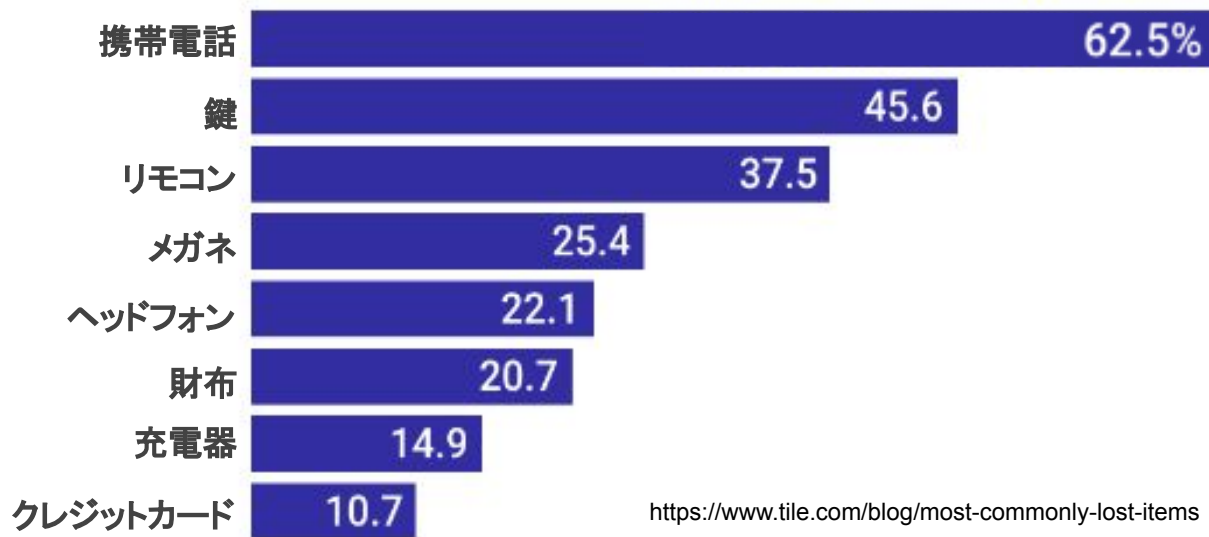
怒りやパニックで記憶が曖昧

最初に探した場所で見つける

客観的に物を探せる

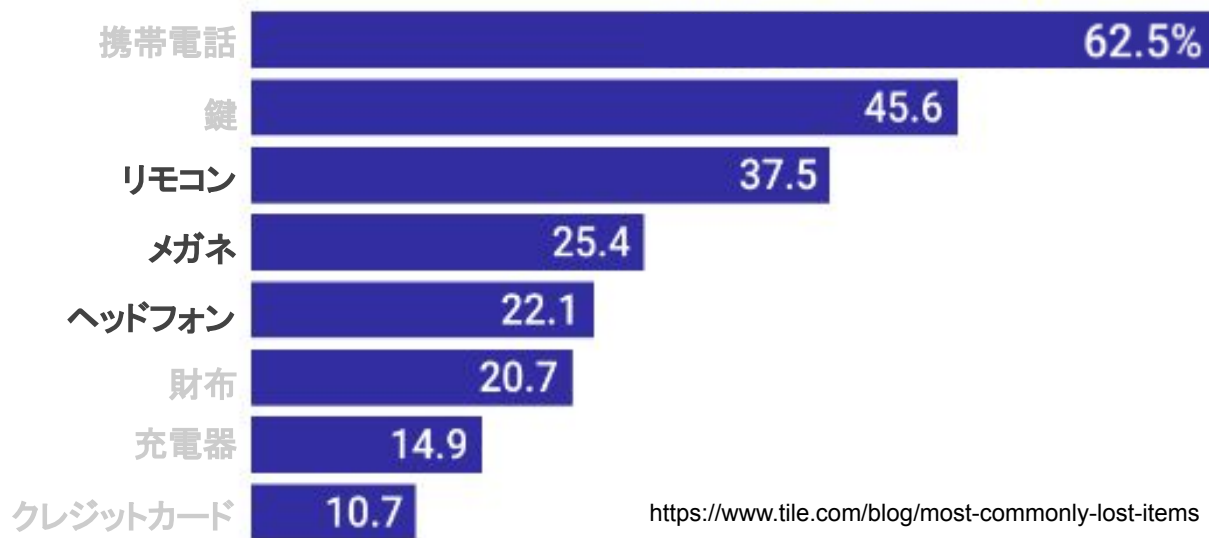
探し物探索システム

紛失頻度の高い必需品



<https://www.tile.com/blog/most-commonly-lost-items>

紛失頻度の高い必需品



<https://www.tile.com/blog/most-commonly-lost-items>

例えばこんなとき

リモコン

家族で共用

➡ 誰がどこに置いたか分からない



メガネ

入浴後、起床時

➡ 見えないから探しづらい



提案概要

スマホでサクッと見つける

探し物の**新しいプロセス**

まずは視界をスマートにスキャン

探し物のラベルを選択



スマートフォンで
部屋の映像を撮影



リアルタイム解析



表面上の探し物を瞬時に発見

探し物のラベルを選択

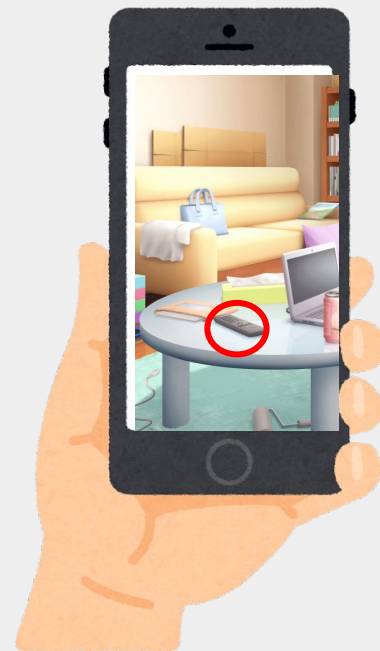


スマートフォンで
部屋の映像を撮影

リアルタイム解析



場所を表示



次は 死角へスマートシフト

最短ルートで探し物発見！

探し物のラベルを選択

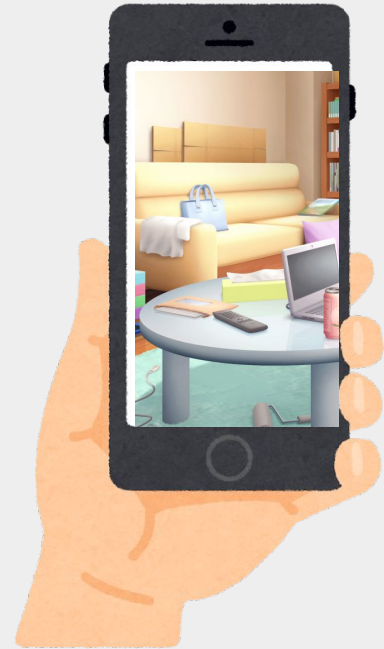


スマートフォンで
部屋の映像を撮影

リアルタイム解析



見当たらない



AirTagと何が違うの？



AirTagではできないこと



AirTag
見つける天才。

AirTag

タグを付けた対象物の居場所を教えてくれる

しかし...

1つ4,980円～と高価

メガネやリモコンとは相性が悪い

AirTagに頼るほどではない物を見つけてもらおう

提案システム

パーソナライズ
フェーズ



探索
フェーズ

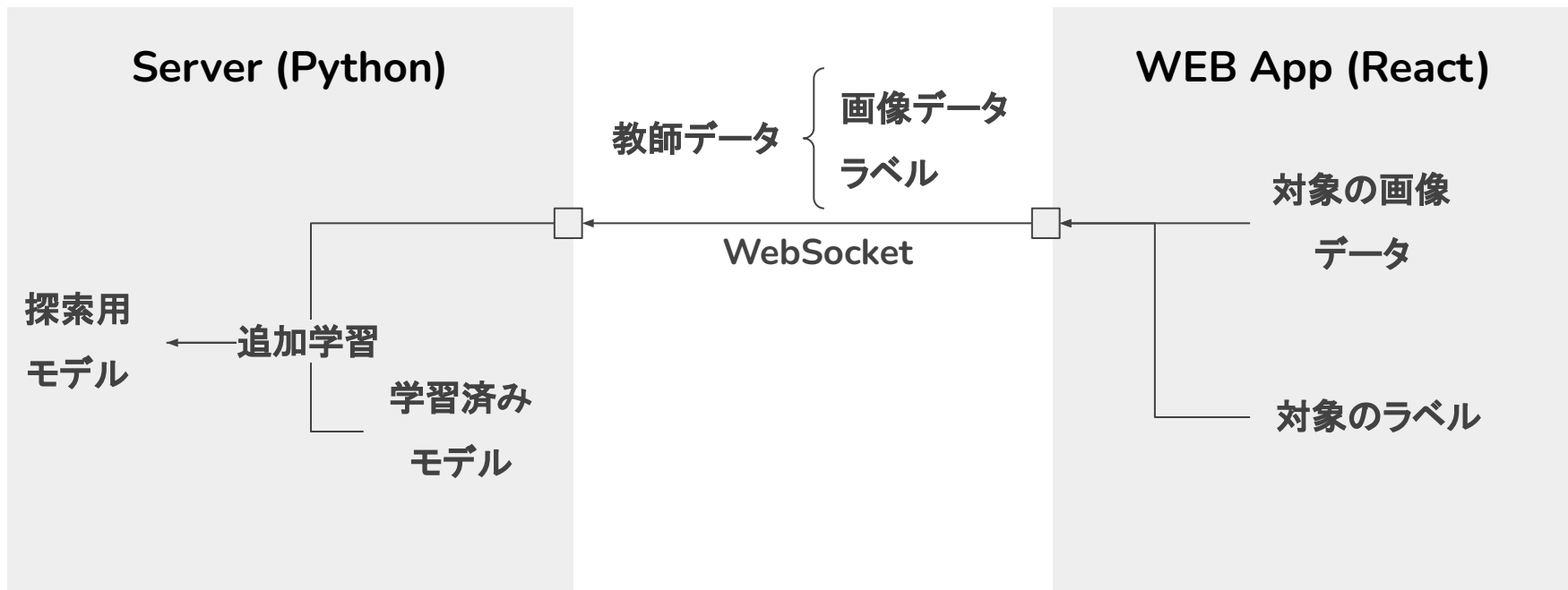
< 追加学習 >

よく探す物の特徴を
あらかじめ登録する

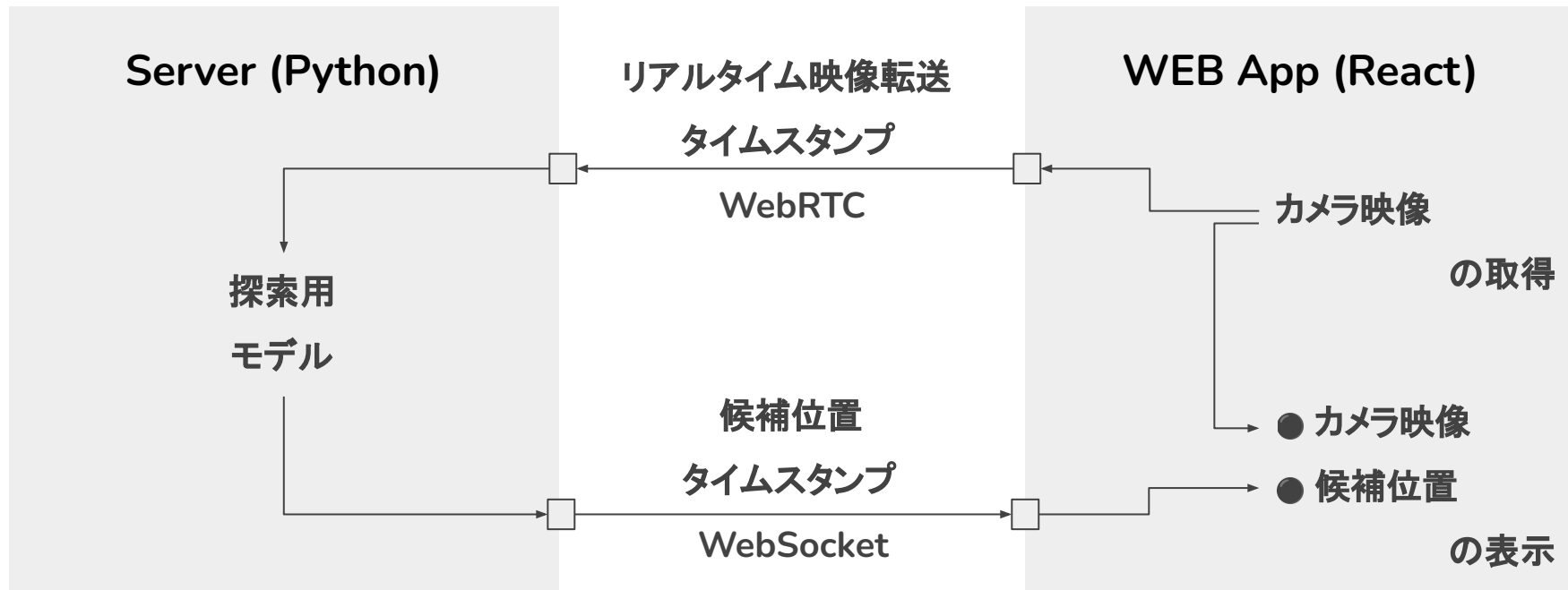
< 物体検出 >

探し物と近い特徴を持つもの
を強調表示する

提案システム - パーソナライズフェーズ



提案システム - 探索フェーズ



まとめ

スマホでサクッと見つける 探し物探索システム



客観的に探し物ができる手軽な手法を提供